

水都大阪アカデミア成果発表会

- 梅花女子大学 日本文化学科 「問題解決発見セミナー」
- 発表テーマ
「大川を起点に大阪の歴史や文学を活かした
大阪水上バスの利用の可能性」
- ゼミ紹介
- 「社会に求められる課題を見つけ、解決することを目指した授業」
- ゼミ代表発表者：狩俣、鍋嶌、元村 担当教員：市瀬雅之

私たちの提案

1. 水上バスの乗船待ち時間に「水おみくじ」
2. 水上バスのアナウンスに
「大川と中之島の誕生」
3. 下船後も「いわのひめの独り言」で
中之島に新たなジンクス



水おみくじ 1



- 水上バスの受付に、おみくじ入りの箱を設置する。
- 船乗り場に水桶を用意する。
- 乗船の待ち時間に大阪の歴史をちょっと学習。
- おみくじの内容を『仁徳天皇』や『いわのひめ』に関連しているものにする。
- 観光スポットやオススメの場所に足を運んでもらえる工夫する。

仁徳天皇、いわのひめ

- 大阪の世界遺産「大仙古墳」の主とされる天皇
- 川を整備して、はじめて大阪に水都を築いた
- 国民の生活が困窮していると、3年間税を免除した民思いの天皇
- 皇后「いわのひめ」
- 天皇に他の女性が近づくと、手足をバタバタして怒った嫉妬深い人物といわれるが、好きな人に他の女性が近づくの喜ぶ女性がいるのか？
- 愛情深い女性の象徴



水おみくじ2

「いわのひめの独り言」

- 天皇とケンカしてしまったけど、仲直りがしたいわ！
なにかよい方法はないかしら、、、
そうだ！船を楽しんでからあの人とバラ園を歩くのは
どうかしら。
大好きな人と『手を繋ぐことができたなら』私の本当の
思いも伝わるはず！

※歴史を独り言のようにまとめたり、キャラになりきってまとめ
る

大川の歴史 1



船上アナウンス「大川の誕生」

皆さんは今、船を楽しんでいる大川がどうしてできたのか知っていますか？

上流にある淀川は、昔「あばれ川」として度々洪水を起こし、大阪を水浸しにしていました。

世界遺産の古墳で知られる仁徳天皇は、この大川を築いて大水を逃がしたといわれています。



大川の歴史 2

船上アナウンス「中之島の誕生」

先ほど、この大川が仁徳天皇によって築かれたお話をしましたが、川の氾濫と洪水は大きな落とし物を残しました。それは何でしょう？

今、皆さんの目の前にある「中之島」がそれです。

洪水は上流からたくさんの土砂を運びます。川の真ん中にこんな大きな島を作るのです。放っておくと、こんな大きな川でも埋まってしまうんですよ。

「中之島」には、水都大阪の誕生の秘密を知ることができます。

ジンクス



- 先ほどの水おみくじを使って、下船後の中之島を楽しもう！
- 水おみくじ「いわのひめの独り言」は、季節に応じて様々な物語を展開することができます。
- 例えば薔薇の咲く時期に合わせて、恋人の出会いや日や夫婦の日をつぶやくなど。

「あなたと手を、、、」

バラの咲く時期

5月～6月 6月12日 恋人の日 11月 11月23日 いい夫婦の日

まとめ

仁徳天皇と皇后いわのひめの「歴史を物語化する」ことで、

- 1. 大阪水上バスの乗船前を楽しむ
- 2. 船の景色を楽しむ
- 3. 下船後を楽しむ

3点セットで中之島を活性化する方法を
ご提案させていただきました。

- ご清聴ありがとうございました！

